

1 各学年の目標

《1 学年の進路目標》

◆学習習慣の確立

高校生になると部活や行事などを理由に学習時間を確保できなくなる生徒がいます。コザ高校では「学年+1」時間を自宅学習の目標時間としています。本校の課外講座に参加することで学習時間を増やすこともできます。(講座については別ページ)

◆文理選択

高校2年から文系と理系に別れて授業を受けます。自分の進学先・興味・関心が文系なのか理系なのかしっかり考えましょう。(文理選択の詳細は別ページ)

◆基礎力の定着

高校1年の授業は中学校と違って内容は難しく進むスピードは速いかもしれません。ですが、高校1年での学びは基礎力です。高校1年の授業をしっかり頑張れば2年の授業への積み重ねがスムーズに行きます。スタサポの振り返りが弱点克服の1歩になります。(スタサポについては別ページ)



《2 学年の進路目標》

◆オープンキャンパス・進路ガイダンスへ行こう！

オープンキャンパスとは大学・専門学校などが高校生向けに行う学校紹介イベントです。高校生が実際に学校に行き、「学校案内」の資料では得ることができない情報を肌で感じることができます。高校3年生ではなく高校2年生の参加者が年々増えています。(オープンキャンパスについては別ページ)

◆志望理由書の作成

コザ高校の2年生は10月から「志望理由書」を書き始めます。「志望理由書」を書くためには、「志望したきっかけ」「志望先で何を学びたいのか」「志望先を卒業した後何をやりたいのか」について書かなければなりません。これを完成させるために「学校案内」やオンライン検索・オープンキャンパス参加などで、進学に必要な知識・情報を増やしていきます。「志望理由書」は3月に完成させます。



◆学習時間の確保

2学年になると部活動や行事に費やす時間が増えてきます。忙しくても毎日学習時間が確保できるように努力しましょう。毎日の積み重ねが学力アップにつながります。

《3学年の目標》

◆予定表を作成しよう

3年生になると校内での進学説明会や進路資料の提出など**時間を守る**べき場面が多くなります。特に大学・専門学校の出願期間や合格後の入学手続きなどは期限が過ぎると無効になってしまいます。日頃からスケジュール管理をこころがけましょう。



◆模擬試験を活用しよう

模擬試験を受験することで、自分の学力を確かめ、志望校の合格可能性を確認することができます。積極的に模擬試験を活用しましょう。また、模試の判定に一喜一憂することなく、自分の弱点克服のために、しっかり問題の直し直しすることが進路実現につながります。

◆志望校を下げない

3年生になって本格的に受験モードに入ると、思うように学力が向上しないため、志望校のレベルを下げたくなります。ですが、志望校のレベルを下げると、学力も低下するというデータがあります。なぜなら、判定結果がよくなるために心に油断が生じるためです。

志望校を変更するのは出願1ヶ月前でも可能です。最後まで油断せずに、ギリギリまで高い目標に向かって努力しましょう。

